

SharpShooter Reports.Web

WCF サービスで Web ビューアを使用する

Last modified on: November 15, 2012

※本ドキュメント内のスクリーンショットは英語表記ですが SharpShooter Reports JP(日本語版)では日本語で表示されます。



目次

システムの必要条件.....	3
はじめに.....	3
手順 1.プロジェクトの作成	3
手順 2. Web アプリケーションの設定.....	4
手順 3. サービス ロジックの実装.....	5
手順 4. 設定されたサービスを使用できるか確認する.....	5
手順 5. プロジェクトに Java Script ファイルを追加する.....	6
手順 6. スタイルを追加する	8
手順 7. デフォルトのスキンファイルを追加する	10
手順 8. プロジェクトに ASPX ページを追加する	12
手順 9. ページに Report Viewer コンポーネントを追加する	14
手順 10. アプリケーションの実行	17



システムの必要条件

Web アプリケーションで SharpShooter Reports.Web を使用するには以下が必要です。

- .NET Framework 3.5 or higher
- Visual Studio 2008/2010

はじめに

このマニュアルは基本的な使い方を説明し、SharpShooter Reports.Web の使用に最低限必要なスキルを提供します。SharpShooter Reports.Web を使用した Web アプリケーションの作成方法について順を追って説明していきます。サービスの作成および設定方法、レポートの作成方法、Web ビューアを統合する方法を説明します。

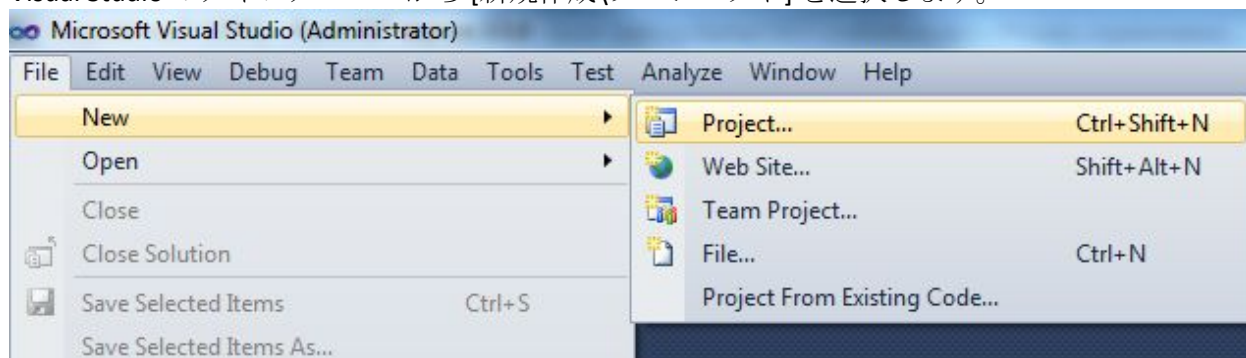
このマニュアルどおりに行えば、Web アプリケーション/ウェブサイトでのサービスの設定や定義済みのスキンを使用したレポートビューアの付加が 15 分ほどで行えるようになります。

では、SharpShooter Reports.Web を使った Web アプリケーションの作成手順について説明します。サービスの作成および設定方法、レポートの作成方法、Web アプリケーションのページにレポートビューアを統合する方法を説明していきます。

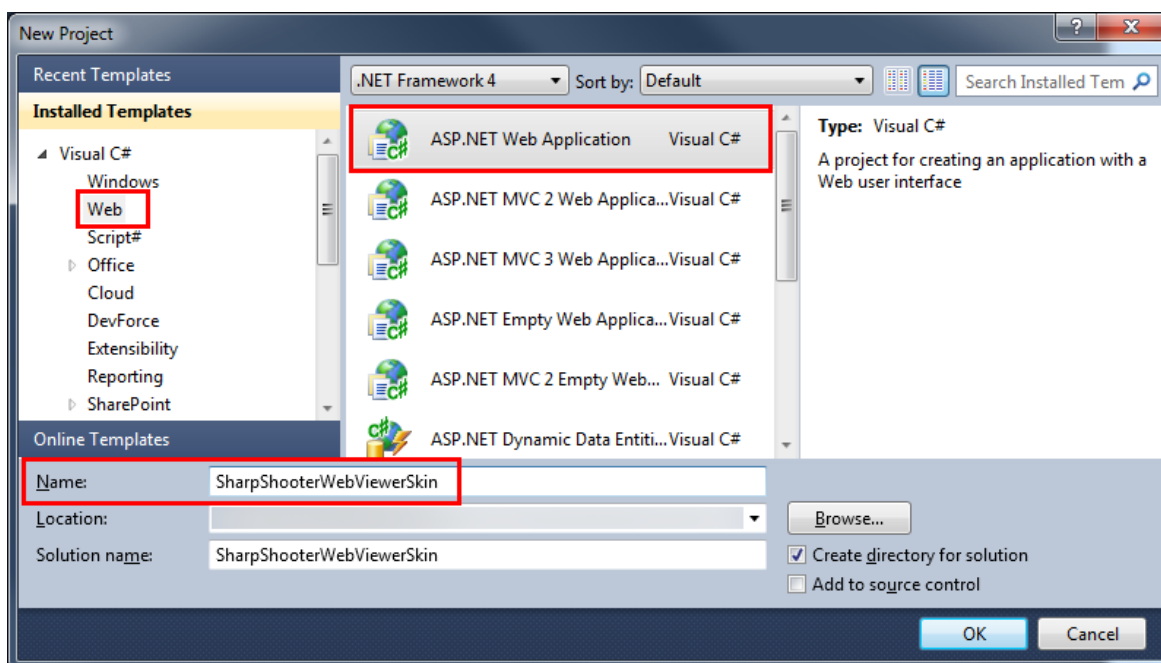
手順 1. プロジェクトの作成

ASP.NET Web アプリケーションの新規プロジェクトを作成し、プロジェクト名を「SharpShooterWebViewerSkin」にします。

Visual Studio のメインメニューから [新規作成\プロジェクト] を選択します。



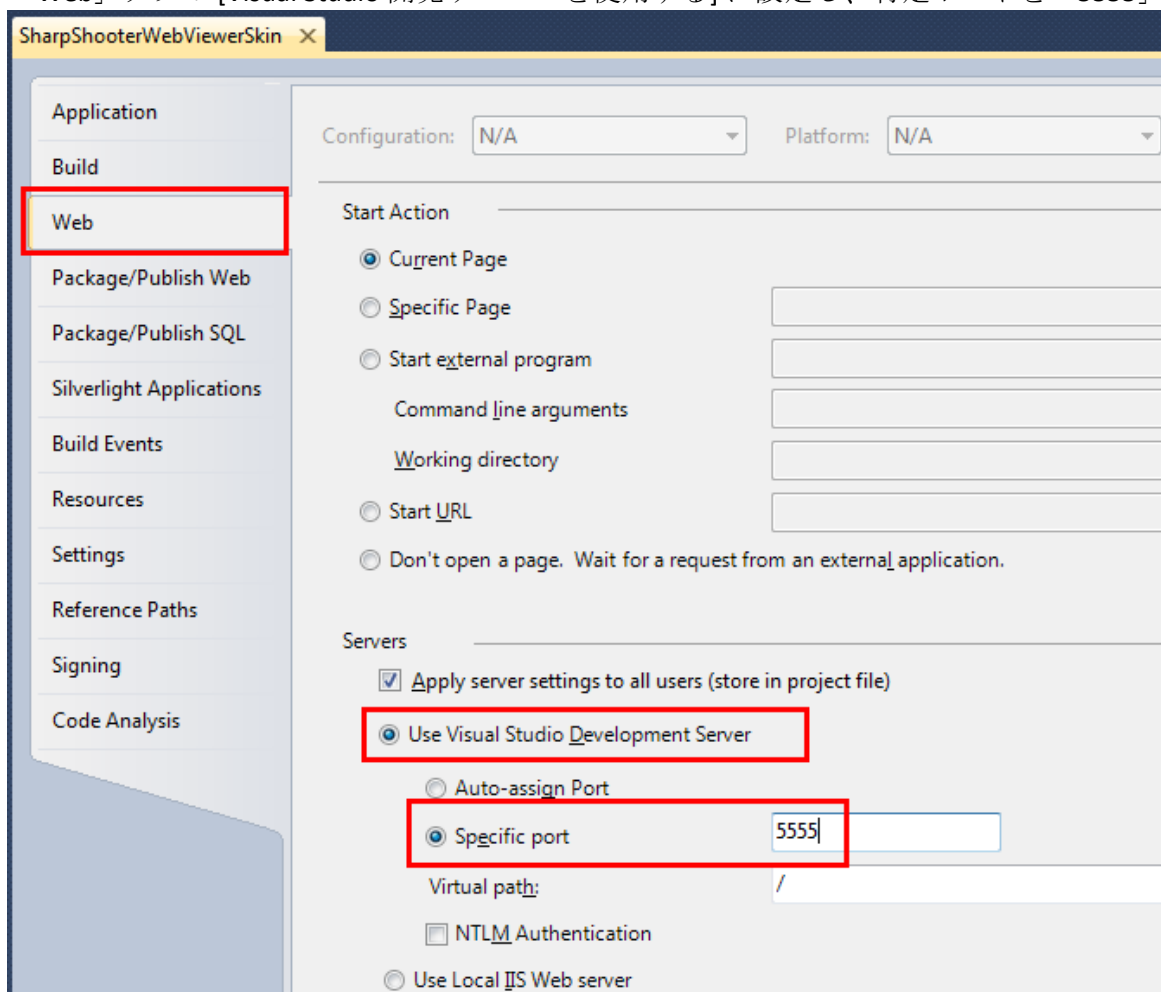
ASP.NET Web アプリケーションを選択し、プロジェクトの「名前」フィールドに「SharpShooterWebViewerSkin」と入力して「OK」ボタンを押します。



手順 2. Web アプリケーションの設定

コンテキストメニューを開き、「プロパティ」を選択します。「SharpShooterWebViewerSkin」プロジェクトのプロパティをここで変更できます。

「Web」タブの [Visual Studio 開発サーバーを使用する] に設定し、特定ポートを「5555」にします。

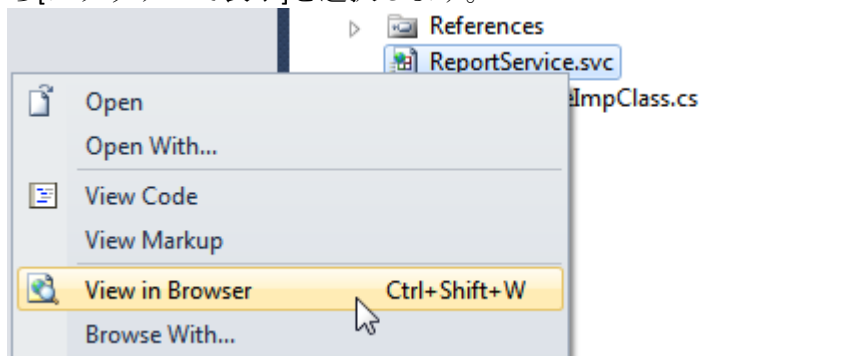


手順 3. サービス ロジックの実装

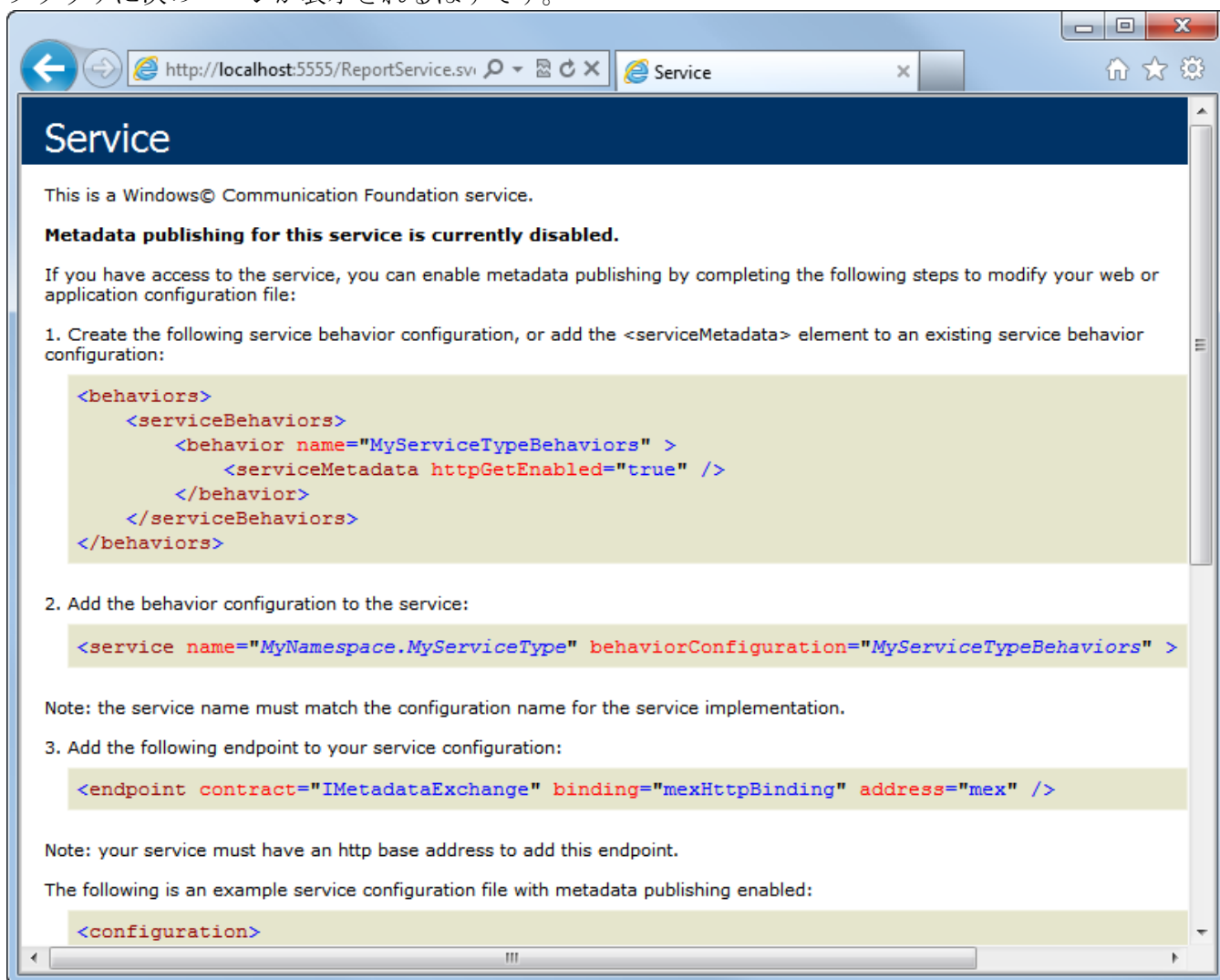
プロジェクトに、Report Engine のサービスを実装するクラスを追加します。このクラスの追加方法の詳細は、[Reporting Engine の設定](#)をご覧ください。

手順 4. 設定されたサービスを使用できるか確認する

ソリューションエクスプローラから「ReportService.svc」ファイルを選択し、コンテキストメニューから[ブラウザで表示]を選択します。



ブラウザに次のページが表示されるはずです。



ブラウザにこのページが表示されない場合はサービスの設定にエラーがあるので、手順 4-5 を確認してください。

このページが表示されれば、アプリケーションのサーバー部分の設定は終わりなので、クライアントアプリケーションの設定を行います。

手順 5. プロジェクトに **Java Script** ファイルを追加する

プロジェクトに次のファイルを追加します。

jquery-1.5.1.js – jQuery プラグイン

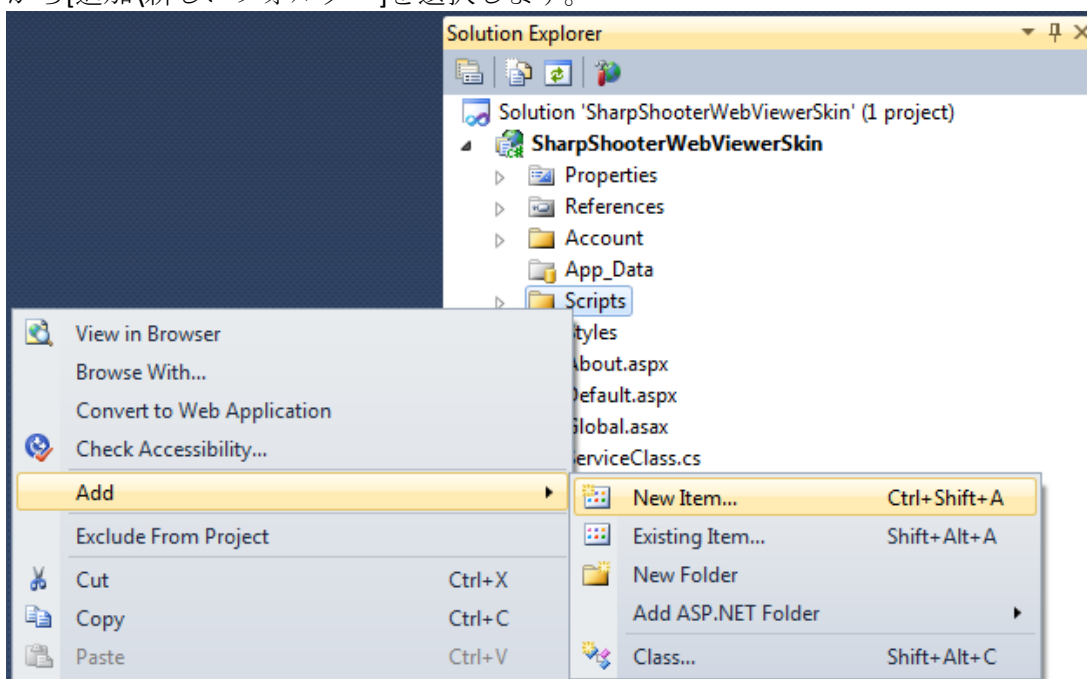
jquery.treeview.js – ブックマークのツリー機能を実装します

mscorlib.js – スクリプトに型システムのような機能や（# スクリプトで作成されたクラスの使用時に必要な）基本的なユーティリティの API を提供します

PerpetuumSoft.Reporting.WebViewer.Client.js – レポートの取得や表示ロジックを実装するクラスを含んでいます

PerpetuumSoft.Reporting.WebViewer.Client.Model.js – データモデルのクラス

プロジェクトに、スクリプトを入れるフォルダを追加します。プロジェクトのコンテキストメニューから[追加\新しいフォルダー]を選択します。



「Web\Scripts」フォルダから次のファイルを追加します。

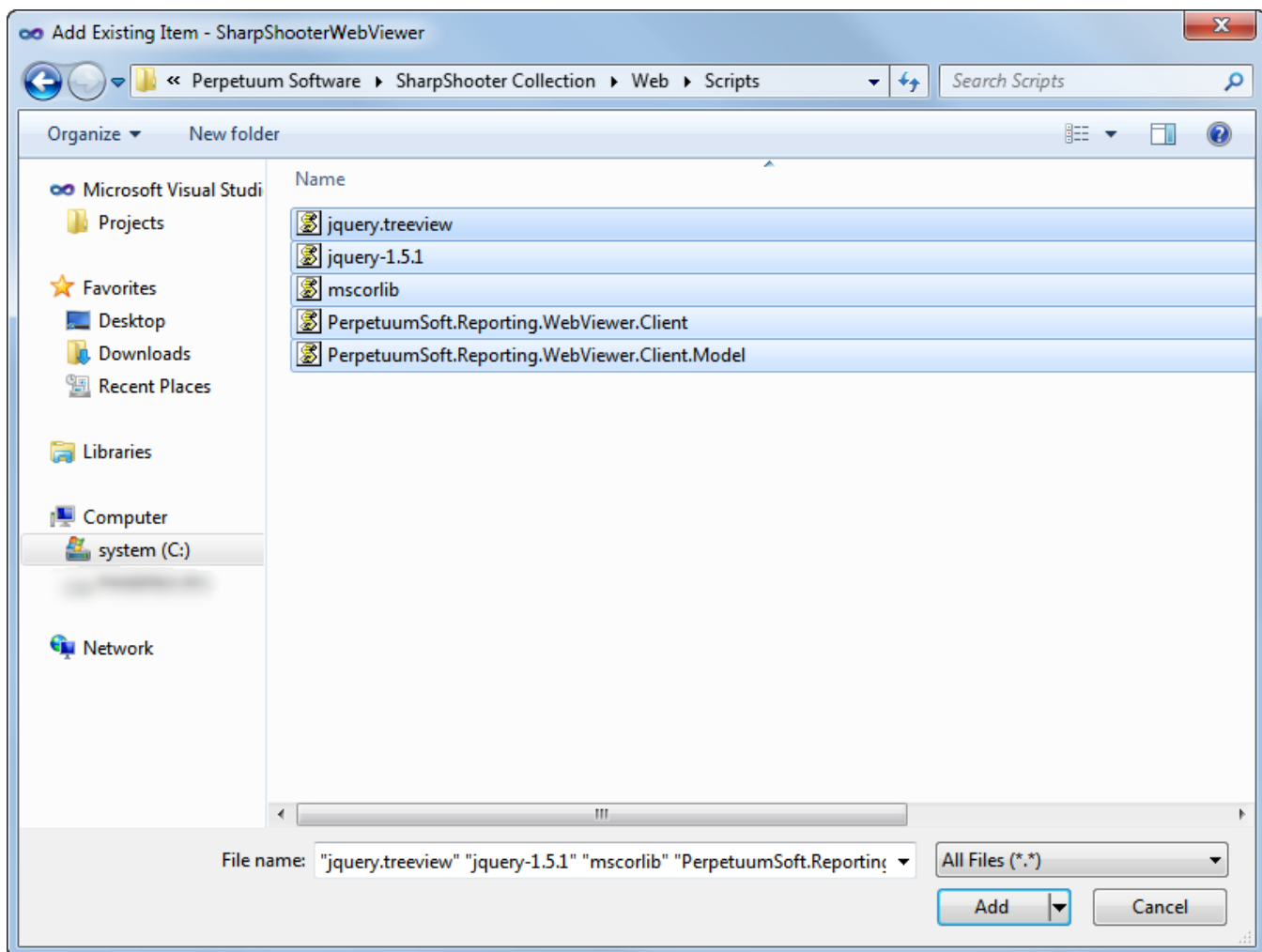
jquery-1.5.1.js

jquery.treeview.js

mscorlib.js

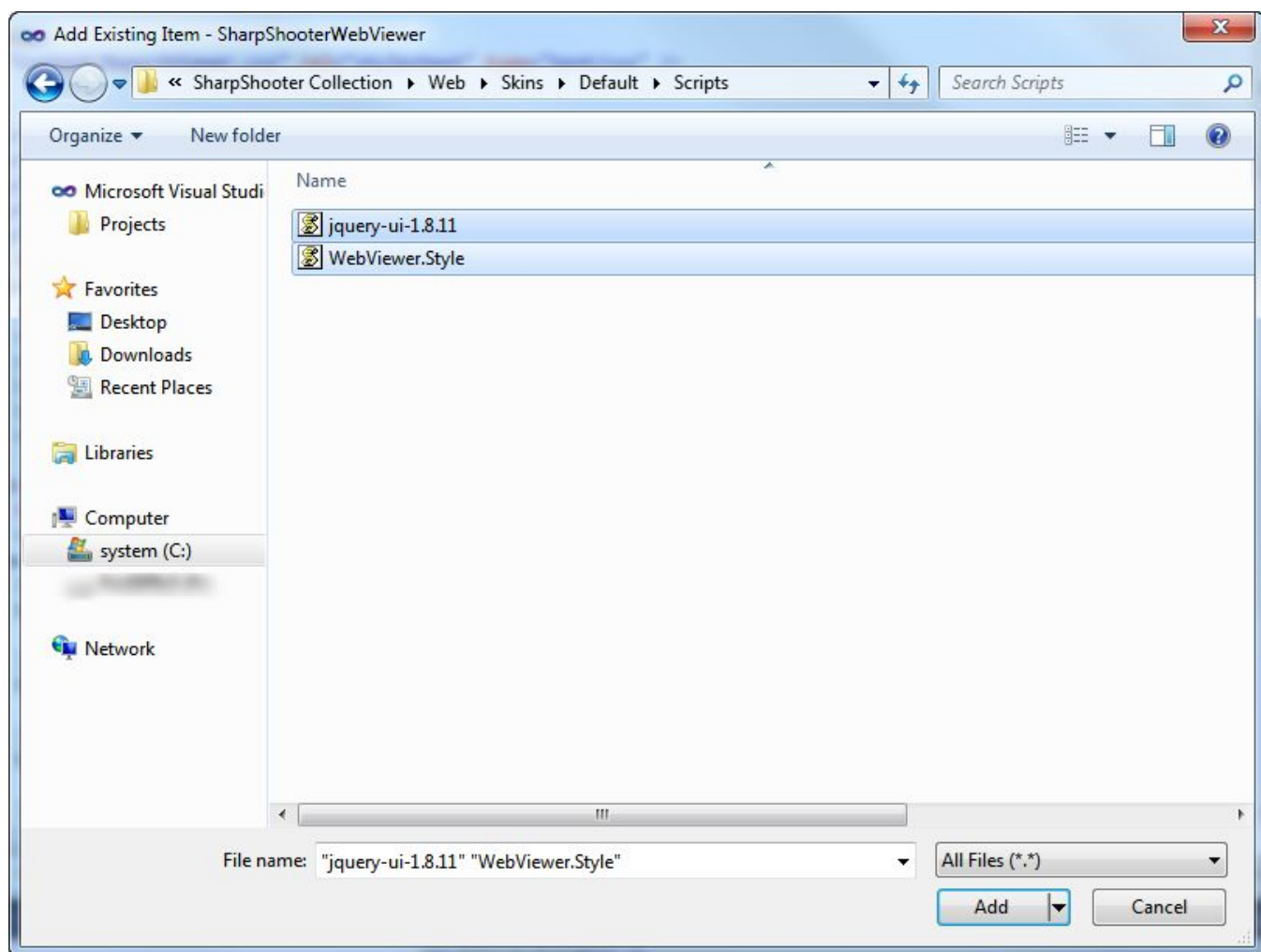
PerpetuumSoft.Reporting.WebViewer.Client.Model.js

PerpetuumSoft.Reporting.WebViewer.Client.js



「Web\Skins\Default\Scripts」フォルダから次のファイルを追加します。

WebView.Style.js;
jquery-ui-1.8.11.js.

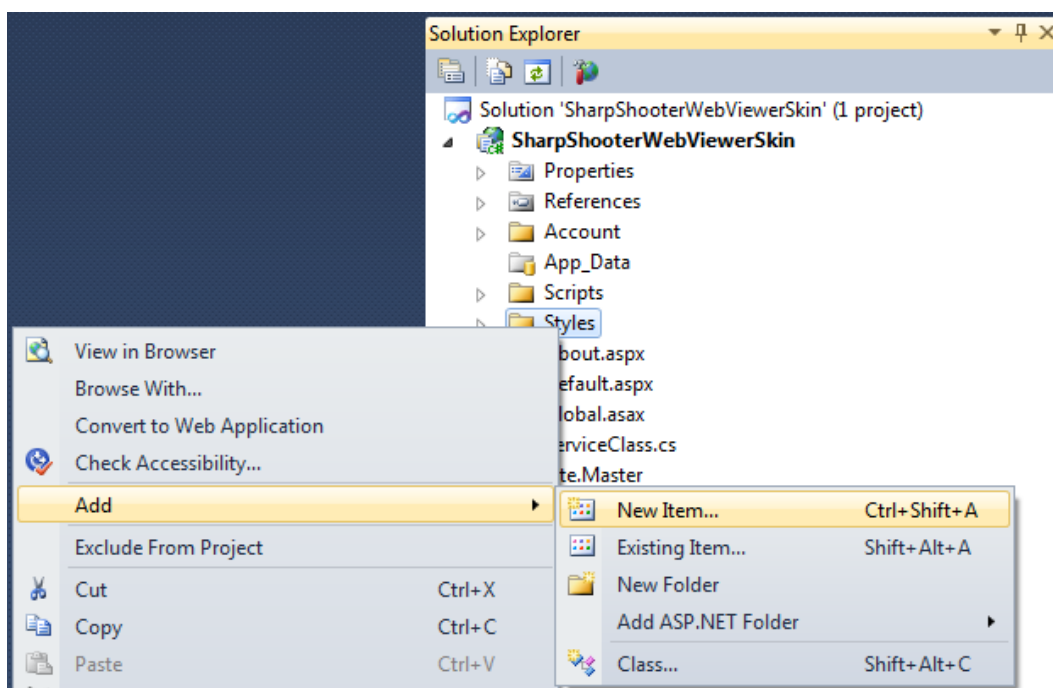


手順 6. スタイルを追加する

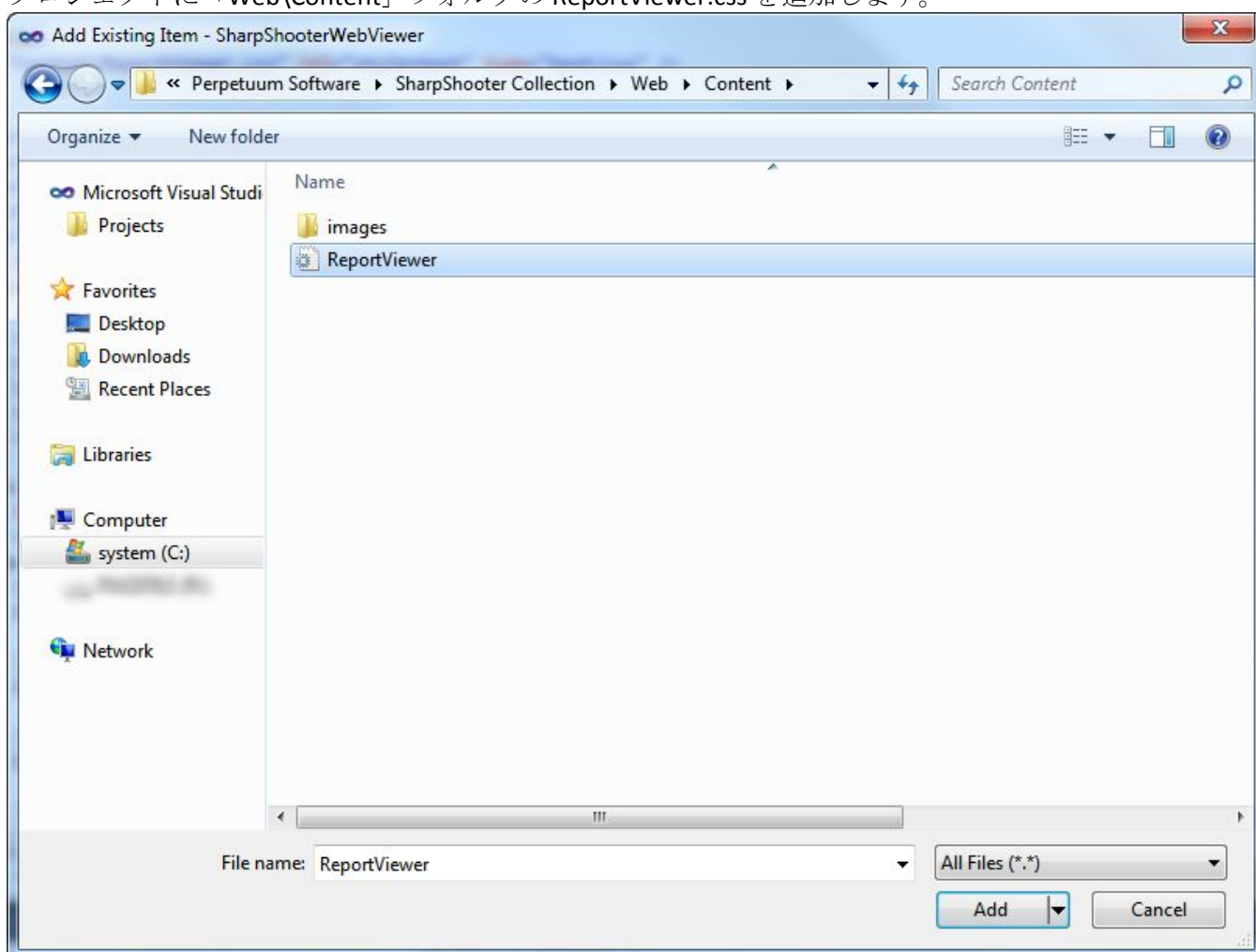
プロジェクトに、コンポーネントのデフォルトのスキンスタイルを追加します。次の css ファイルを追加します。

- ReportViewer.css – レポートの表示スタイル;
- WebViewerSkin.css – ビューア コンポーネントのスタイル

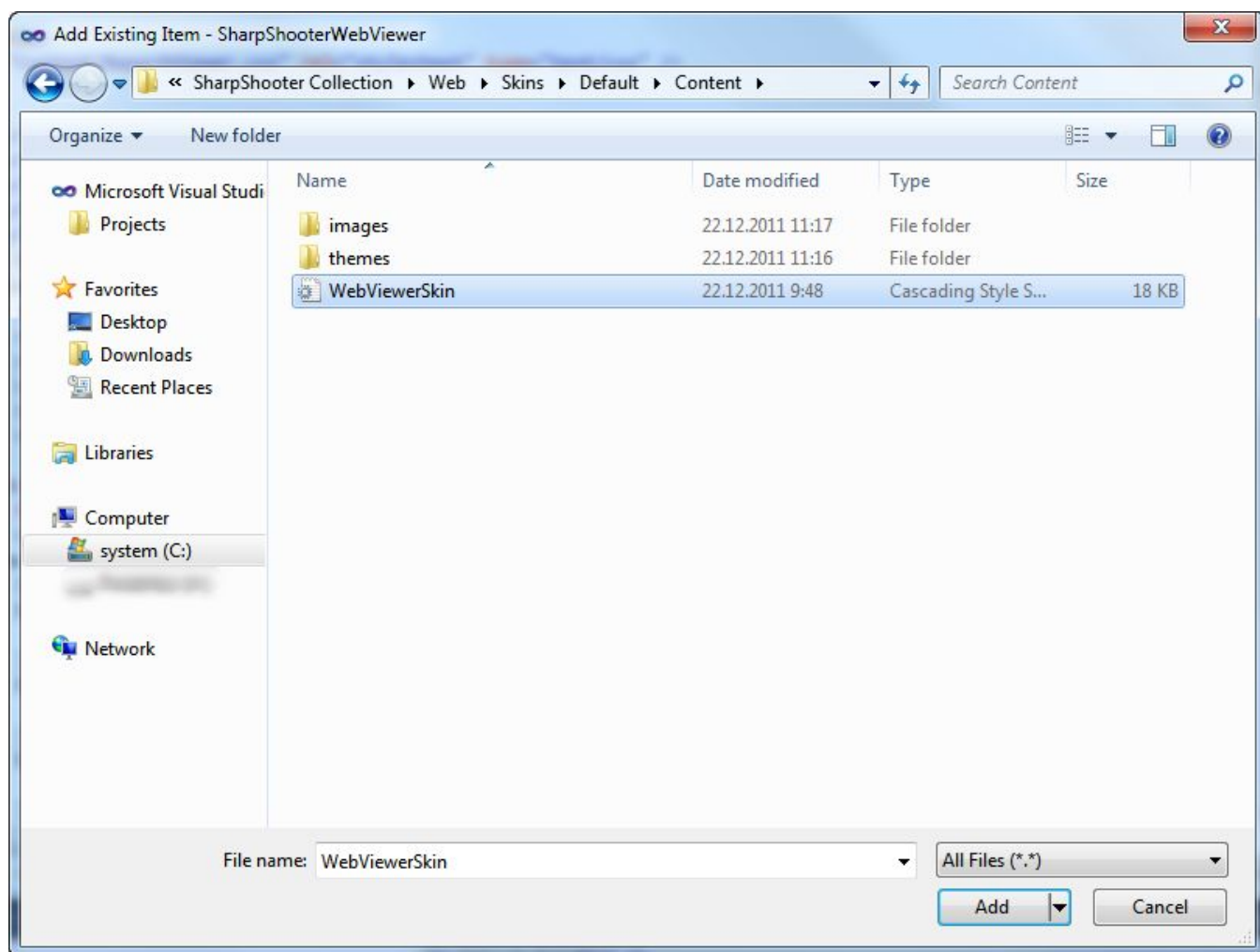
ソリューションエクスプローラの「Styles」フォルダを選択し、コンテキストメニューから [追加->既存の項目...] をクリックします。



プロジェクトに「Web\Content」フォルダの ReportViewer.css を追加します。



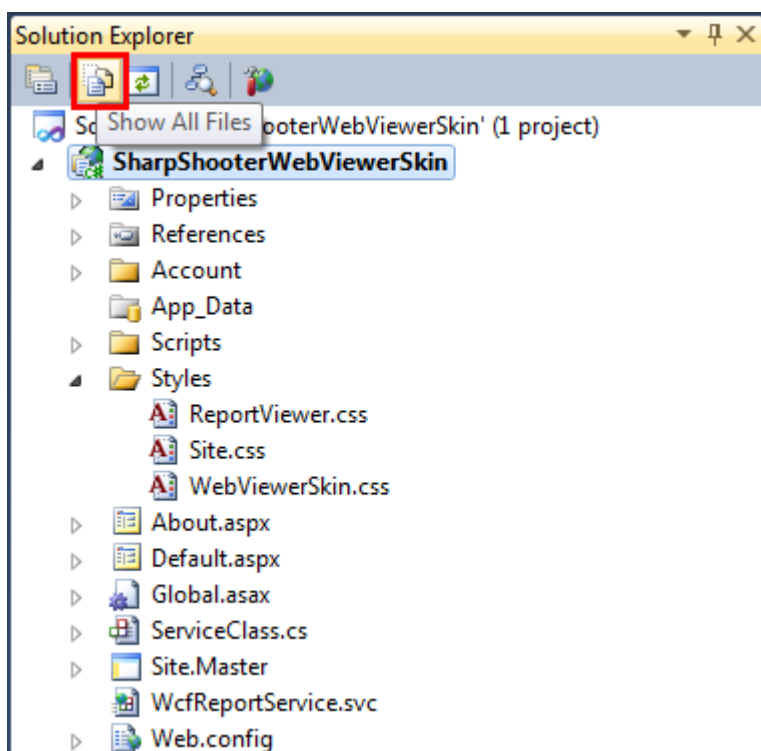
プロジェクトに「Web\Skins\Default\Content」フォルダの WebViewerSkin.css ファイルを追加します。



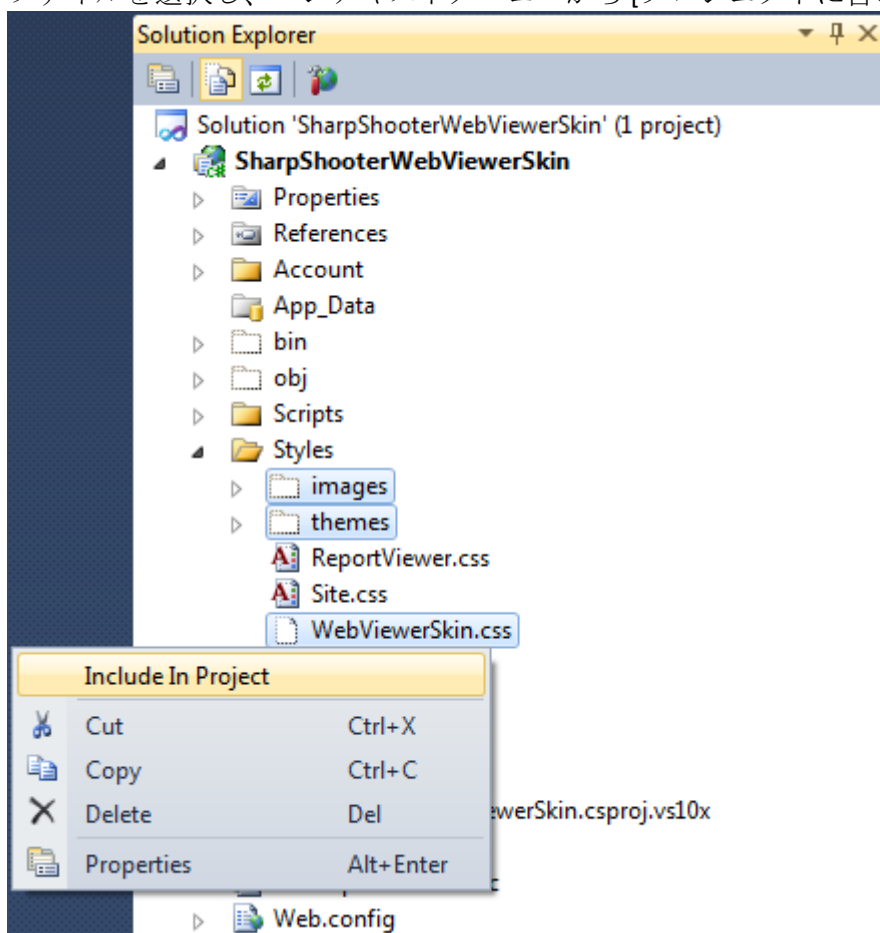
手順 7. デフォルトのスキンファイルを追加する

スタイルやイメージを持つファイルをいくつか追加して、コンポーネントのユーザーインターフェイスを設定します。インストール ディレクトリの「Web\Skins\Default\Content\」フォルダの中身をプロジェクトの「Styles」フォルダにコピーします。

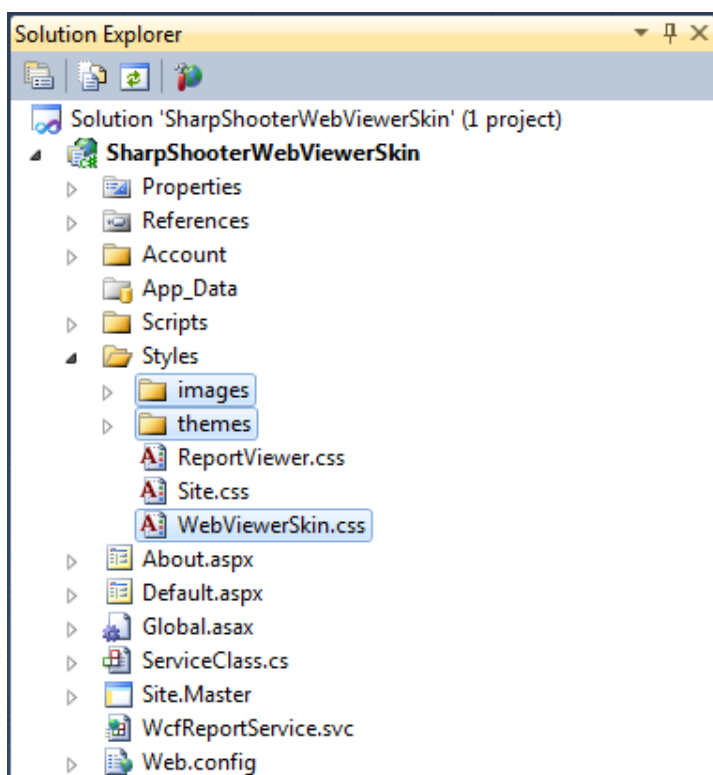
ソリューション エクスプローラの「SharpShooterWebViewSkin」を選択し、「すべてのファイルを表示」ボタンをクリックしてプロジェクトの全フォルダを表示します。



ソリューションエクスプローラの「images」フォルダ、「themes」フォルダ、「WebViewerSkin.css」ファイルを選択し、コンテキストメニューから [プロジェクトに含める] をクリックします。



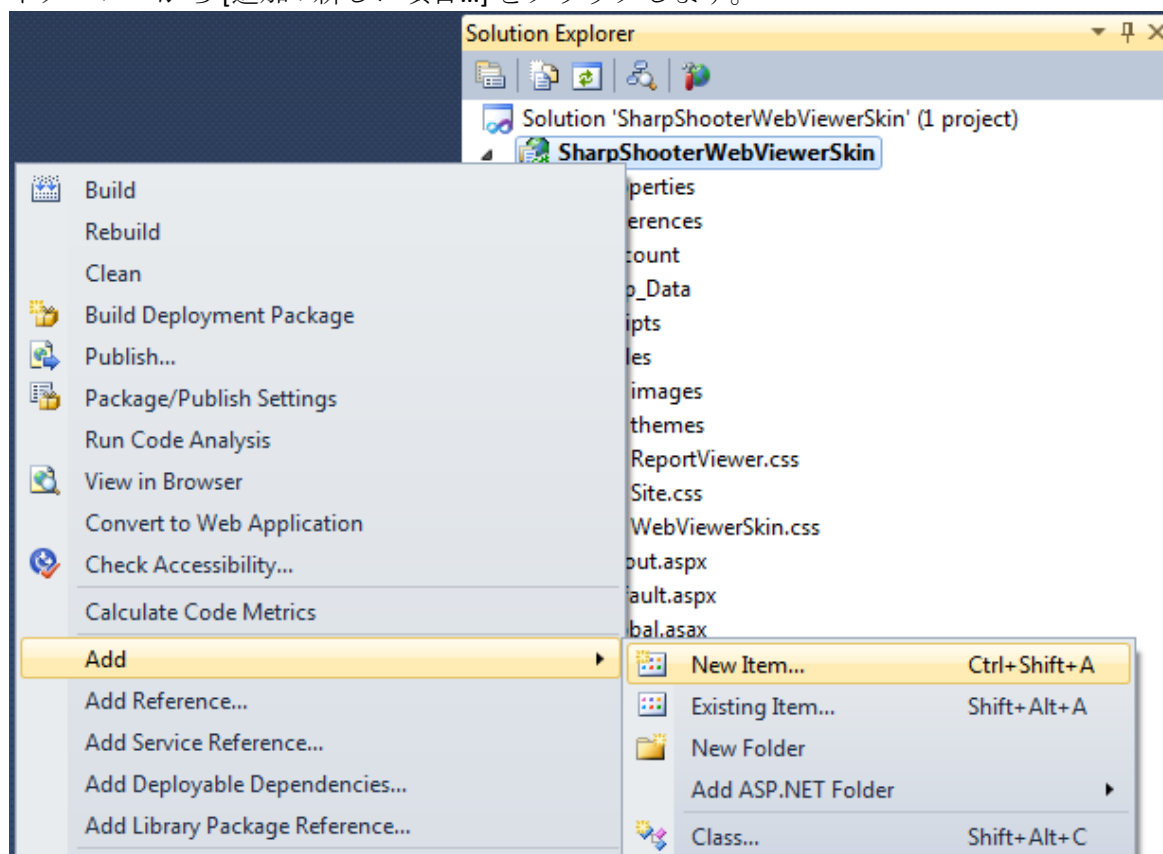
プロジェクトにフォルダや入れ子のファイルが追加されます。



手順 8. プロジェクトに ASPX ページを追加する

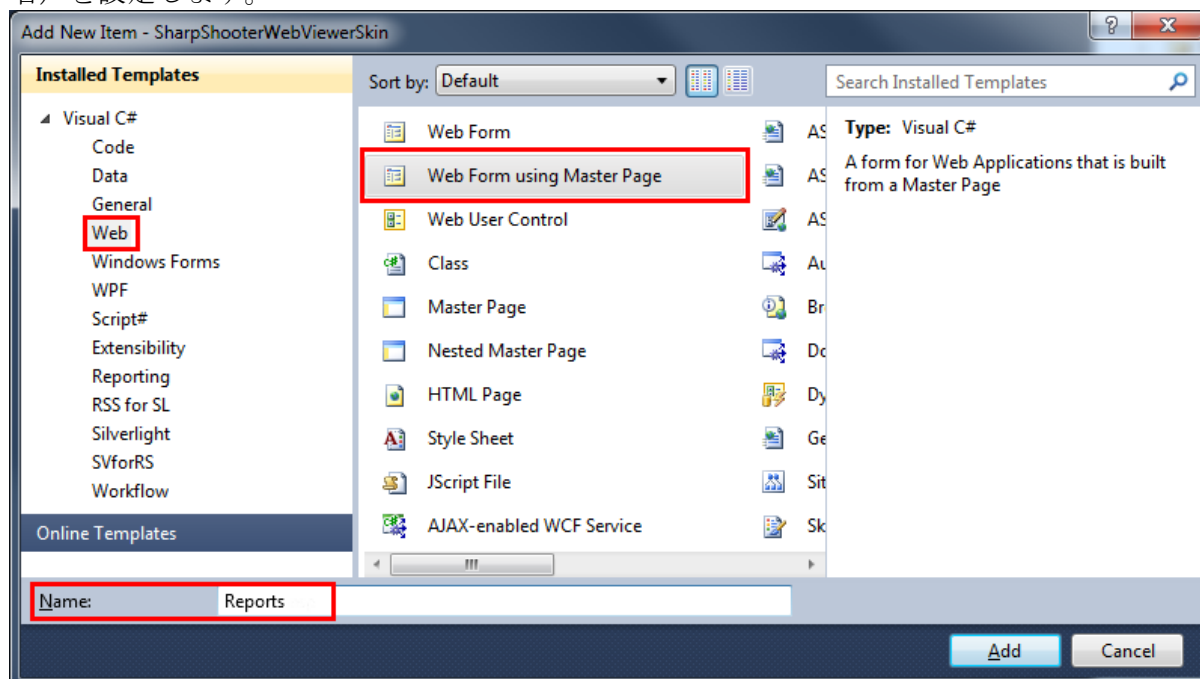
プロジェクトに aspx ページを追加し、このページにレポートビューア コンポーネントを貼り付けます。

ソリューションエクスプローラの「SharpShooterWebViewerSkin」プロジェクトを選択し、コンテキストメニューから [追加->新しい項目...] をクリックします。

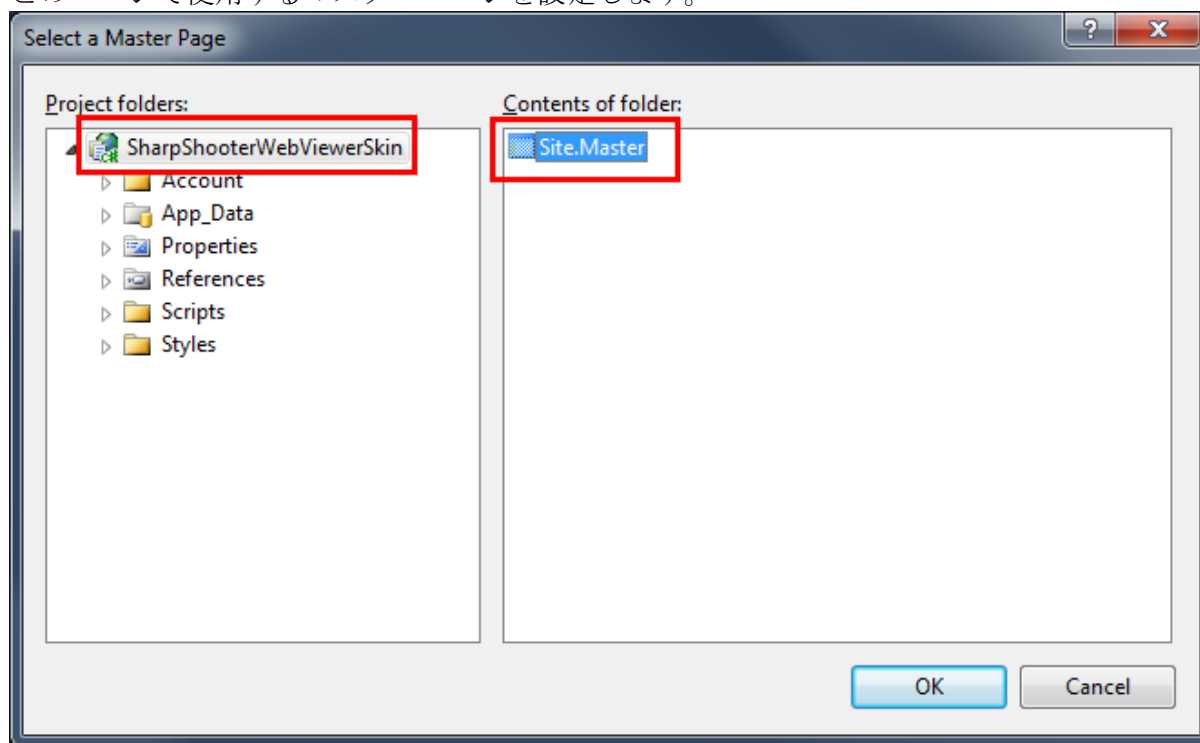




項目リストから「Web Form using Master Page」を選択し、「名前」フィールドに「Reports」（ページ名）を設定します。



このページで使用するマスターページを設定します。



サイトメニューに、「Reports.aspx」ページのリンクを追加します。ソリューションエクスプローラから「Site.Master」ファイルを開き、「ID="NavigationMenu"」の Menu 要素を次のように変更します。

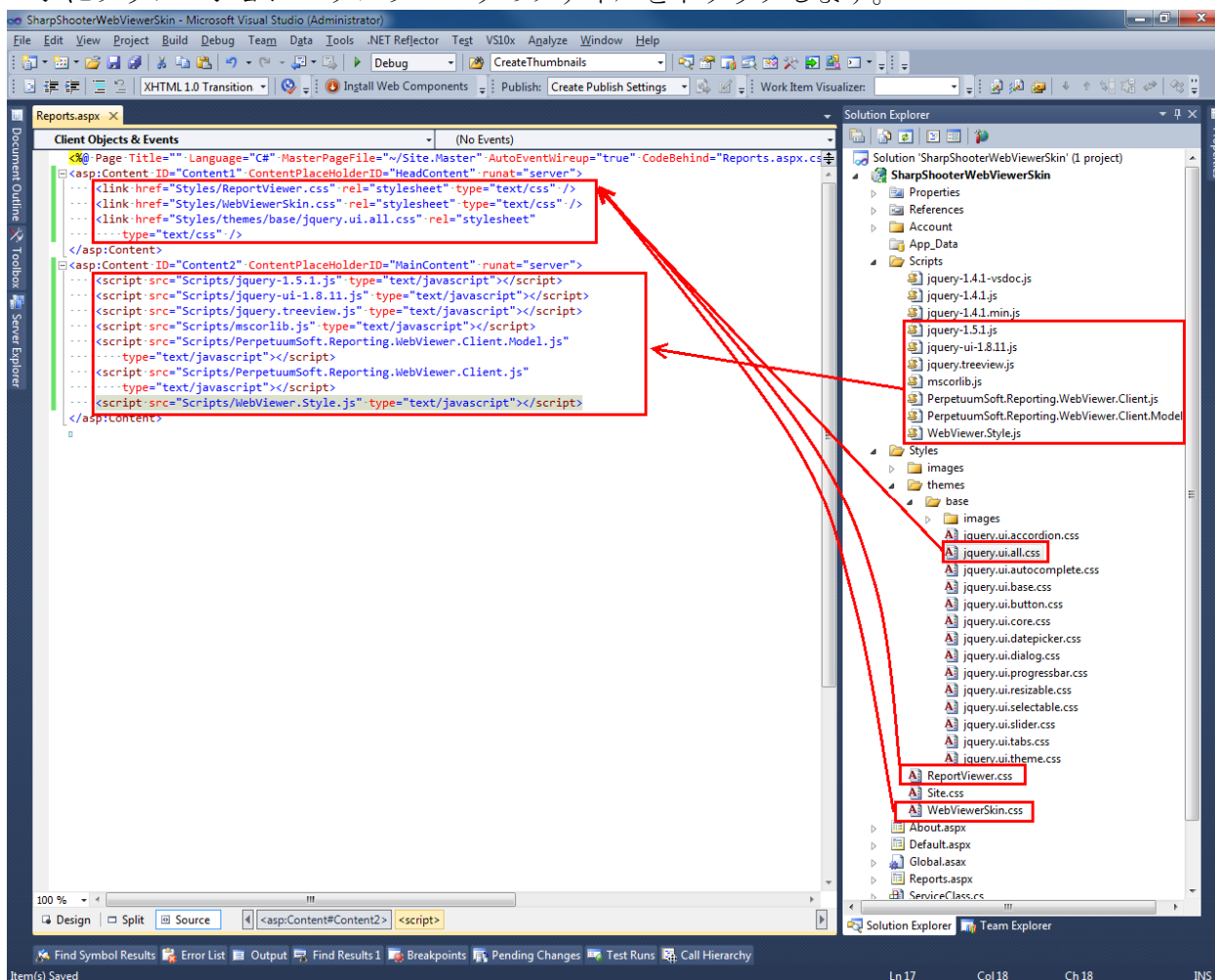
```
<asp:Menu ID="NavigationMenu" runat="server" CssClass="menu" EnableViewState="false" IncludeStyleBlock="false"
Orientation="Horizontal">
  <Items>
    <asp:MenuItem NavigateUrl="~/Default.aspx" Text="Home"/>
    <asp:MenuItem NavigateUrl="~/Reports.aspx" Text="Reports" />
    <asp:MenuItem NavigateUrl="~/About.aspx" Text="About"/>
  </Items>
```



</asp:Menu>

手順 9. ページに Report Viewer コンポーネントを追加する

ソリューションエクスプローラから「Report.aspx」ページを開き、以下に示してあるように、このページにソリューションエクスプローラのファイルをドラッグします。



次のコードスニペットを「Report.aspx」ページに追加します。これは、コンポーネントのデフォルトのビューとユーザーインターフェイスを定義しています。

```
<div class="ssr_reportViewerControl">
  <!--Toolbar panel, contains print and exports button-->
  <div id="ssr_toolBarPanel" class="ssr_toolBar">
    <div class="ssr_toolButtonContainer">
      <div id="ssr_printButton" class="ssr_toolButton ssr_printButtonDisable" title="Print">
        </div>
      </div>
    <div class="ssr_toolButtonContainer">
      <div id="ssr_rtfExportButton" class="ssr_toolButton ssr_rtfButtonDisable" title="Export to Rtf">
        </div>
      </div>
    <div class="ssr_toolButtonContainer">
      <div id="ssr_pdfExportButton" class="ssr_toolButton ssr_pdfButtonDisable" title="Export to Pdf">
        </div>
      </div>
    <div class="ssr_toolButtonContainer">
      <div id="ssr_excelExportButton" class="ssr_toolButton ssr_excelButtonDisable" title="Export to
Excel">
        </div>
      </div>
    </div>
  </div>
</div>
```



```
</div>
<div class="ssr_toolButtonContainer">
  <div id="ssr_htmlExportButton" class="ssr_toolButton ssr_htmlButtonDisable" title="Export to
Html">
    </div>
  </div>
  <div class="ssr_toolButtonContainer">
    <div id="ssr_xpsExportButton" class="ssr_toolButton ssr_xpsButtonDisable" title="Export to Xps">
      </div>
    </div>
  </div>
<div class="ssr_centralDiv">
  <!--Contains thumbnails and documentMap elements-->
  <div class="ssr_navigationArea" id="ssr_navigationAreaElement">
    <div class="ssr_navigationIconPanel" id="ssr_navigationIconPanel">
      <div class="ssr_thumbnailButtonContainer" id="ssr_thumbnailButtonContainer">
        <!--shows or hides thumbnail element-->
        <div title="Thumbnails" id="ssr_thumbnailButton" class="ssr_thumbnailButton
ssr_thumbnailButtonDisable">
          </div>
        </div>
        <div class="ssr_documentMapButtonContainer" id="ssr_documentMapButtonContainer">
          <!--shows or hides document map element-->
          <div title="Document Map" id="ssr_documentMapButton" class="ssr_documentMapButton
ssr_documentMapButtonDisable">
            </div>
          </div>
        </div>
        <div id="ssr_thumbnailsPanel" class="ssr_thumbnailsPanel">
          <div id="ssr_thumbnailHeadPanel" class="ssr_thumbnailHeadPanel">
            <span class="ssr_thumbnailHeadPanelTitle">Thumbnails</span>
            <div title="Close" id="ssr_closeThumbnailPanelButton"
class="ssr_closeThumbnailPanelButton">
              </div>
            </div>
            <div id="ssr_wrapThumbnailContentPanel" class="ssr_wrapThumbnailContentPanel">
              <!--element which contains a list of thumbnail-->
              <div id="ssr_thumbnailContentPanel" class="ssr_thumbnailContentPanel">
                </div>
              </div>
            </div>
          </div>
          <div id="ssr_documentMapPanel" class="ssr_documentMapPanel">
            <div id="ssr_documentMapHeadPanel" class="ssr_documentMapHeadPanel">
              <span class="ssr_documentMapHeadPanelTitle">Document Map</span>
              <div title="Close" id="ssr_closeDocumentMapPanelButton"
class="ssr_closeThumbnailPanelButton">
                </div>
              </div>
              <div id="ssr_wrapDocumentMapContentPanel" class="ssr_wrapDocumentMapContentPanel">
                <!--element which contains a document map-->
                <div id="ssr_documentMapContentPanel" class="ssr_documentMapContentPanel">
                  </div>
                </div>
              </div>
            </div>
          </div>
          <!--reports will be shows in this element-->
          <div id="ssr_reportContent" class="ssr_reportArea">
            </div>
        </div>
      <!--Statusbar panel-->
      <div id="ssr_statusBarPanel" class="ssr_statusPanel">
        <div id="ssr_paginationPanel" class="ssr_paginationPanel">
          <div class="ssr_statusButtonContainer ssr_statusButtonContainerBack">
            <div id="ssr_firstPageButton" class="ssr_statusButton ssr_statusButtonBack
ssr_firstPageDisable">
              </div>
            </div>
          </div>
        </div>
      </div>
    </div>
  </div>
</div>
```



```

        </div>
        <div class="ssr_statusButtonContainer ssr_statusButtonContainerBack">
            <div id="ssr_previousPageButton" class="ssr_statusButton ssr_statusButtonBack
ssr_previousPageDisable">
                </div>
            </div>
            <div class="ssr_statusCurrentPageContainer">
                <!--displays the current page number-->
                <input id="ssr_currentPageNumberBox" class="ssr_currentPageNumber" title="Current page" />
                <span class="ssr_pageCountOf">of</span><span> </span><span id="ssr_pageCountBox"
                    class="ssr_pageCount">0</span>
            </div>
            <div class="ssr_statusButtonContainer ssr_statusButtonContainerForward">
                <div id="ssr_nextPageButton" class="ssr_statusButton ssr_statusButtonForward
ssr_nextPageDisable">
                    </div>
            </div>
            <div class="ssr_statusButtonContainer ssr_statusButtonContainerForward">
                <div id="ssr_lastPageButton" class="ssr_statusButton ssr_statusButtonForward
ssr_lastPageDisable">
                    </div>
            </div>
        </div>
        <!--Shows or hides error dialog-->
        <div id="ssr_notificationPanel" class="ssr_notificationPanel">
            <div id="ssr_errorButton" class="ssr_errorButton ssr_errorButtonDisable">
                </div>
        </div>
    </div>
</div>
<div id="ssr_errorDialog" title="Error information" style="display: none;">
    <div id="ssr_errorMessage" class="ssr_errorMessageContent">
        </div>
</div>
</div>

```

次の javascript コードを「Report.aspx」ページに追加します。これは、ドキュメントの読込を制御します。

```

<script type="text/javascript">
    var reportViewer = null;

    $(document).ready(function () {
        Initialize();
        InitializeReportViewer();
    });
    function InitializeReportViewer() {
        reportViewer = new PerpetuumSoft.Reporting.WebViewer.Client.ReportViewer('#ssr_reportContent');
        reportViewer.setServiceUrl("http://localhost:5555/ReportService.svc");
        reportViewer.reportName = "CustomersReport";

        reportViewer.setDocumentMapControl("#ssr_documentMapContentPanel");
        reportViewer.setThumbnailsControl("#ssr_thumbnailContentPanel");

        reportViewer.documentInfoLoadedEvent = function (pages) {
            EnableToolbarState();
            if (pages.length > 1) {
                pageCount = pages.length;
                EnableNextLastPage();
                DisablePreviousFirstPage();
            }
            else {
                DisableNextLastPage();
                DisablePreviousFirstPage();
            }
        }
        $("#ssr_pageCountBox").text(pages.length.toString());
    }

```




```
reportViewer.loadThumbnails();
};
reportViewer.errorEvent = function (errorModel) {
    switch (errorModel.errorType) {
        case PerpetuumSoft.Reporting.WebViewer.Client.ErrorType.communicationError:
            $("#ssr_errorMessage").text(errorModel.error._error$1);
            break;
        case PerpetuumSoft.Reporting.WebViewer.Client.ErrorType.clientError:
            $("#ssr_errorMessage").text("clientError" + (errorModel.error).message);
            break;
        case PerpetuumSoft.Reporting.WebViewer.Client.ErrorType.serverError:
            $("#ssr_errorMessage").text("serverError" + (errorModel.error).message +
(errorModel.error).getInformation());
            break;
        default:
            $("#ssr_errorMessage").text(errorModel.error.message);
            break;
    }
    EnableErrorButton();
    ShowErrorDialog();
};
reportViewer.currentPageChangedEvent = function (pageNumber) {
    if (reportViewer.isFirstPage()) {
        DisablePreviousFirstPage();
    }
    else {
        EnablePreviousFirstPage();
    }
    if (reportViewer.isLastPage()) {
        DisableNextLastPage();
    }
    else {
        EnableNextLastPage();
    }
    $("#ssr_currentPageNumberBox").val(pageNumber.toString());
};
reportViewer.renderDocument();
}
</script>
```

コンポーネントがページに追加されたので、テストします。

手順 10. アプリケーションの実行

Visual Studio で F5 を押してアプリケーションを実行します。「Reports」リンクをクリックすると、サンプルのレポートページが表示されます。

